

利用成果報告書

- 1 課題番号 R5-014
- 2 報告者 高井 まどか 東京大学大学院工学系研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 酵素内包高分子ハイドロゲル粒子およびファイバーの創成と酵素システムを用いた環境中における有害物質の除去
- 5 使用装置名 原子間力顕微鏡 (AFM)
- 6 利用期間 令和 5 年 7 月 28 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
- 7 利用成果・実績の概要 ペルオキシダーゼ(HRP)をモデル酵素とし、水中での様子を観察してみた。解像度の良いイメージはできず、観察条件の最適化は必要だと考えた。
- 8 社会・経済への波及効果
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し